

# html5slides Template for Movable Type 5

html5slides を利用した Movable Type 5 用テンプレートです。

基本的にオンラインで使用しますが、インターネットが利用できる環境であればローカルにインストールしてプレゼンすることもできます。

html5slides は [Apache License 2.0](#) でライセンスされています。slides.js には一切手を入れていませんが、このテンプレートは同様の Apache License 2.0 ライセンスで配布します。修正後の再配布などの場合には、その旨を追加記述してください。

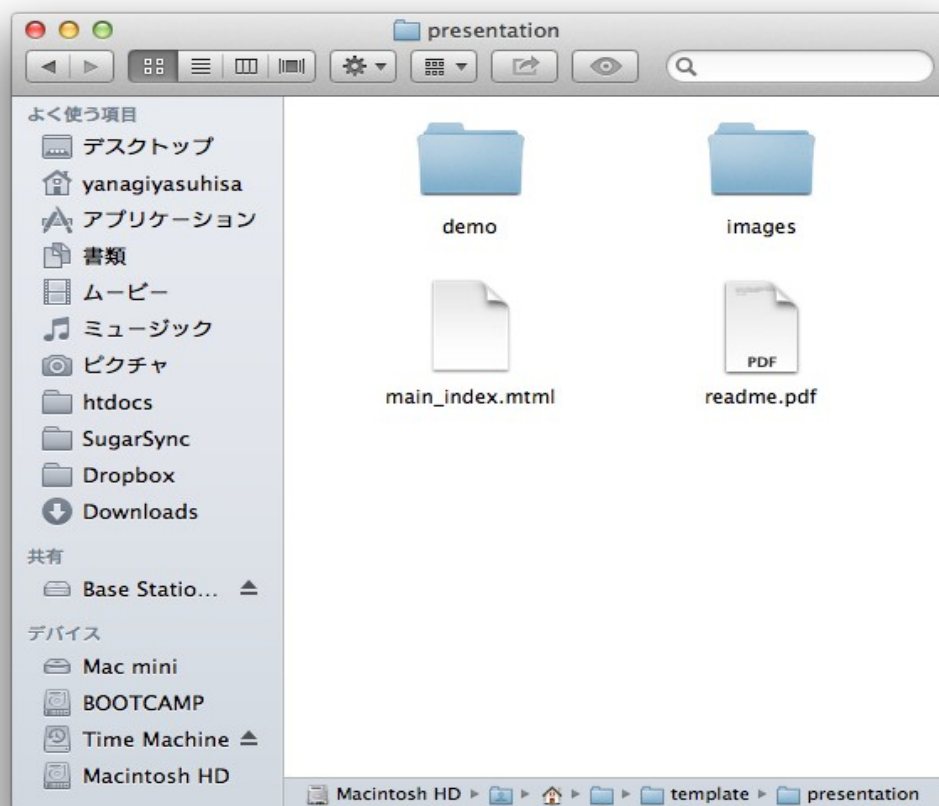
以下の順序でインストールおよびプレゼンテーションを作成します

1. フォルダの確認
2. ウェブサイトの作成
3. ウェブサイトにテンプレートを適用
4. ロゴをアップロード
5. ブログの作成
6. マルチブログの設定
7. プレゼンテーションタイトルページを作成
8. ブログ記事で各プレゼンページを作成

解説に目を通したのち、インストール作業を行ってください。

## 1.フォルダの確認

圧縮ファイルを解凍してください。



## フォルダ内の構成

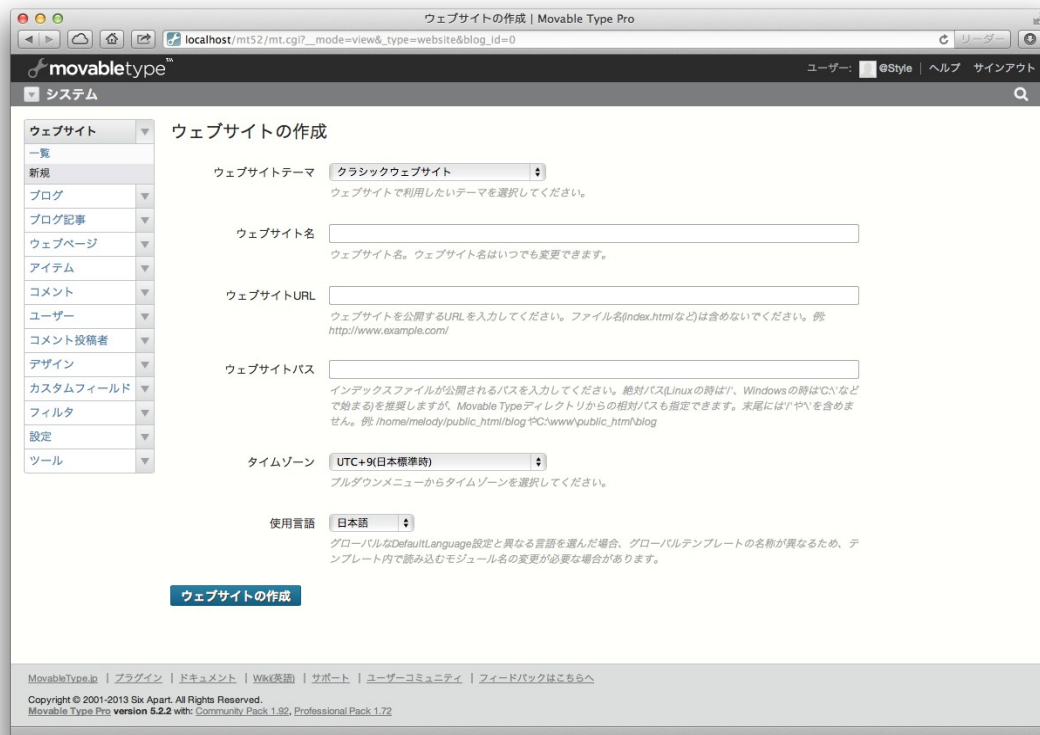
### 【presentation】

- └─ readme.pdf . . . . . この文書
- └─ main\_index.mtml . . . . . メインページテンプレート
- └─ 【images】 . . . . . 直接アップロードまたはアイテムとして使用します
  - └─ slide-logo-l.png . . . . . プレゼン先頭のロゴ
  - └─ slide-logo-s.png . . . . . 各ページ用のロゴ
- └─ 【demo】 . . . . . Google Code html5slides デモ用フォルダ
  - └─ index.html . . . . . マークアップ・class などの参考用
  - └─ 【images】
    - └─ example-cat.jpg
    - └─ example-graph.png

●テンプレートは文字コードUTF-8 にて保存されています。 UTF-8 のファイルを開くことが出来るテキストエディタをご利用ください

## 2.ウェブサイトの作成

プレゼンテーションを行う URL にウェブサイトを作成します



テーマに「クラシックウェブサイト」を選択します。

ウェブサイト名にはプレゼンテーションのタイトルを記述し、「ウェブサイト URL」「ウェブサイトパス」を正しく記述します。

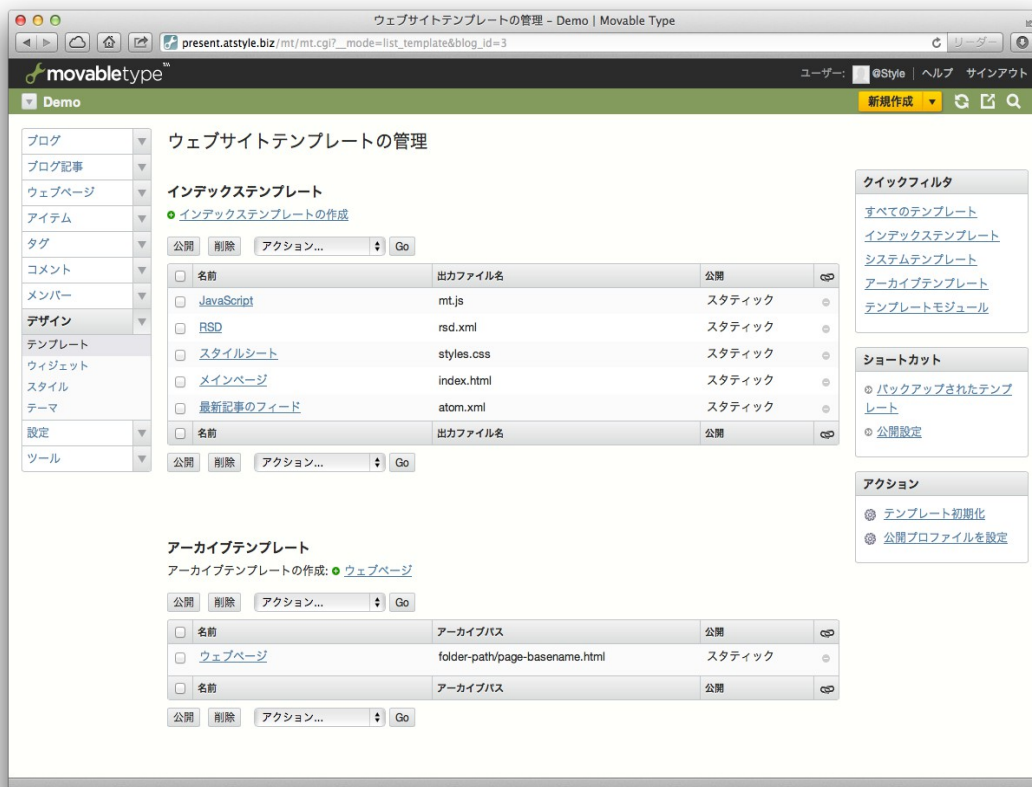
「ウェブサイトの作成」ボタンをクリックします。

一度再構築を行なった後、公開パスを再確認しておきましょう。

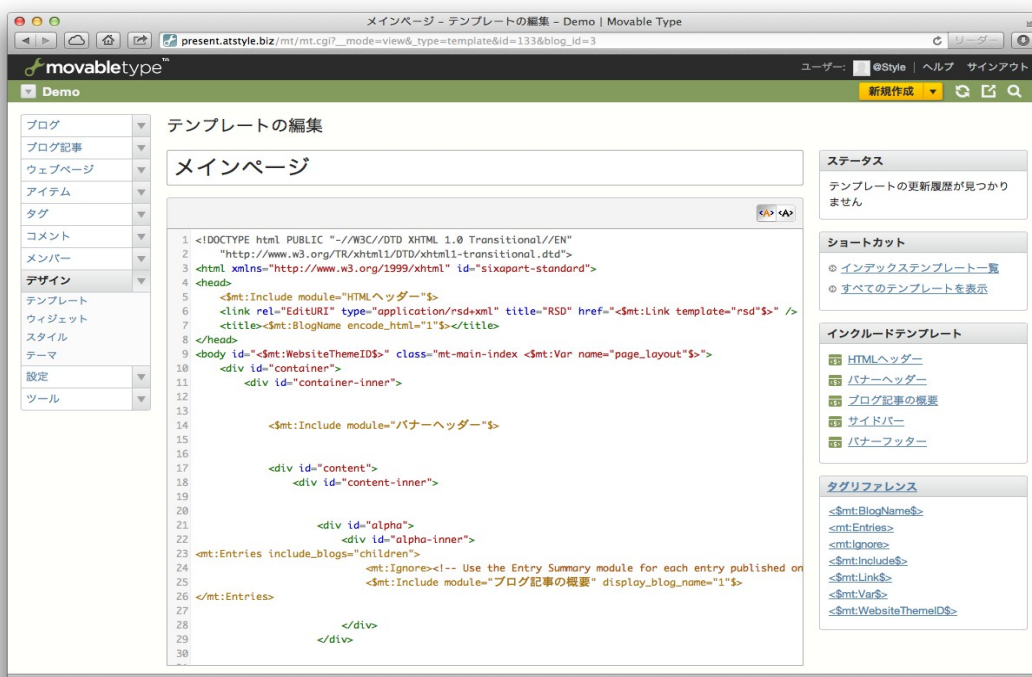


プレゼンテーションは、このウェブサイト URL で公開されます。

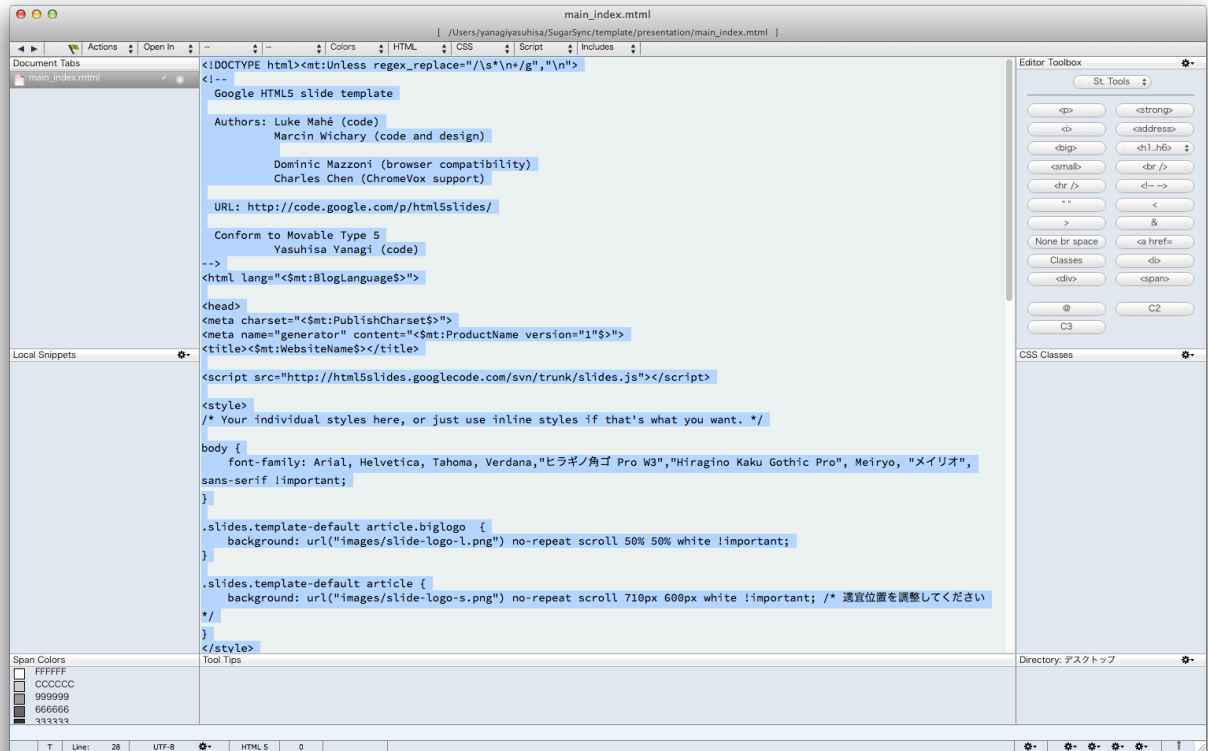
### 3. ウェブサイトにテンプレートを適用



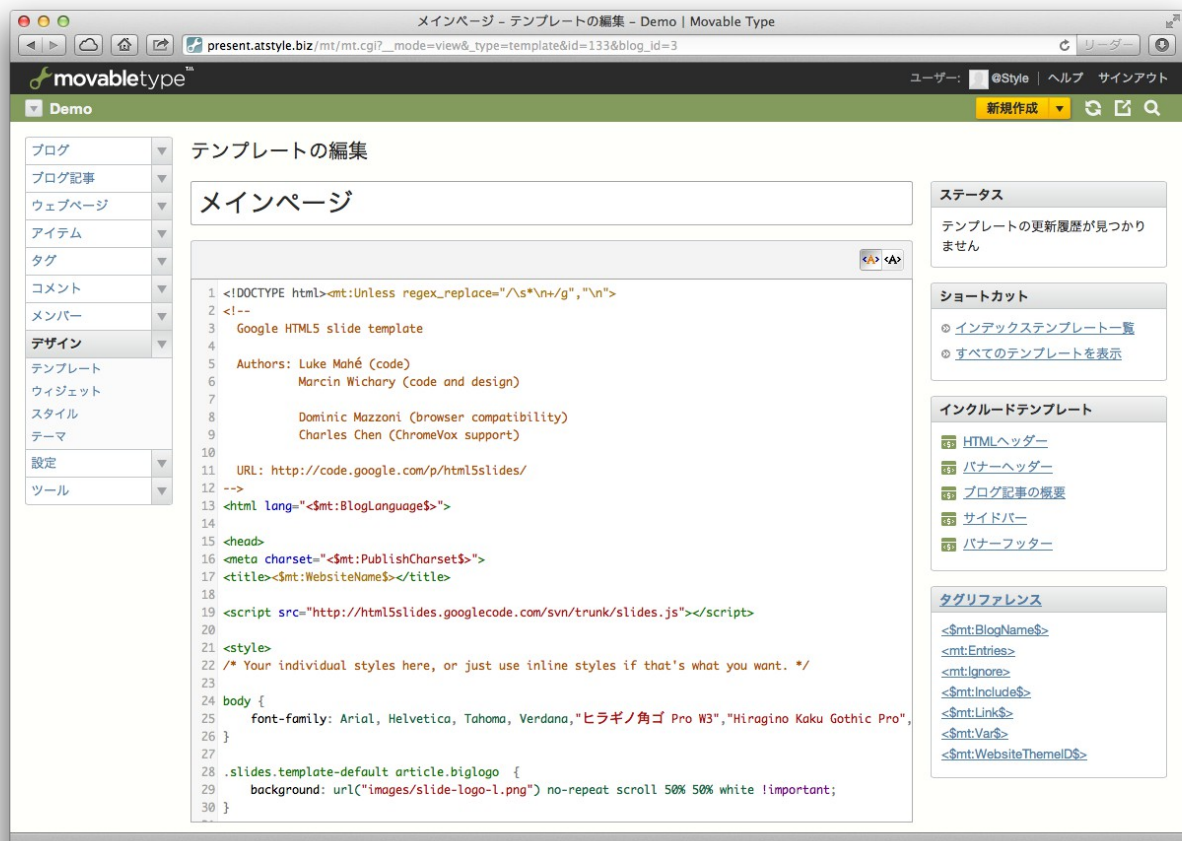
「デザイン」より「メインページ」をクリックします。



main\_index.mtml をテキストエディタで開いて、全てを選択しコピーします。

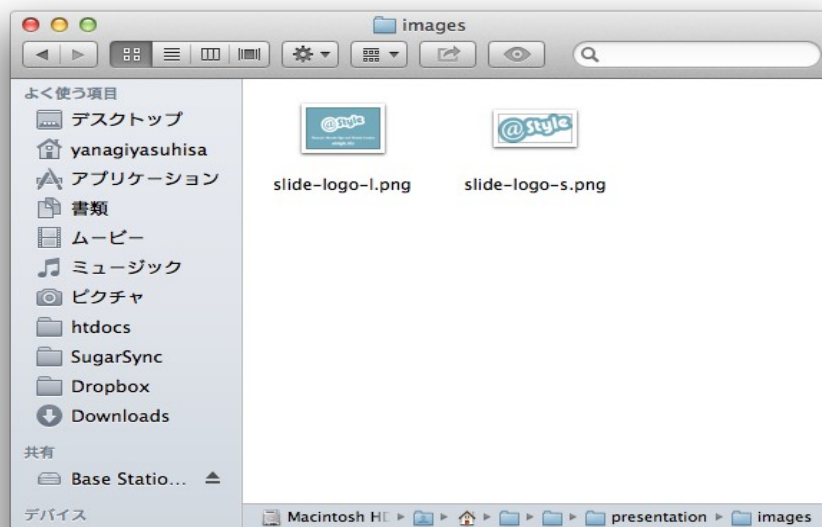


「メインページ」テンプレートにペーストします



## 4.ロゴをアップロード

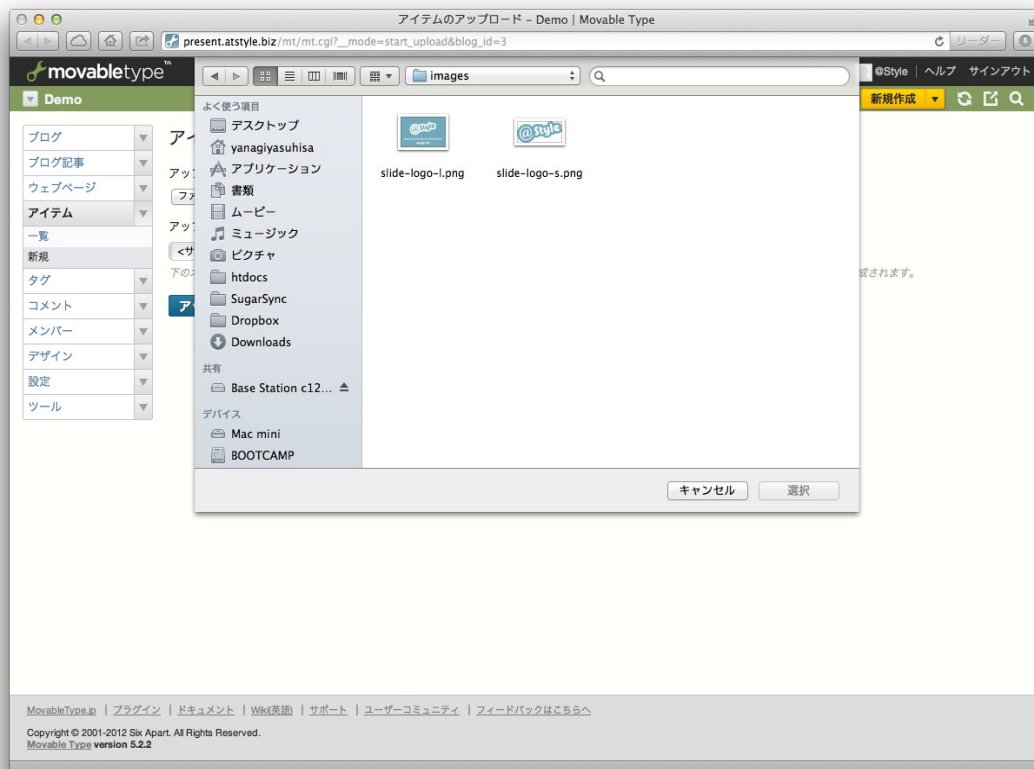
【images】フォルダに入っている2つの画像を参考にロゴを作成します。



- slide-logo-l.png . . . . . プレゼン先頭のロゴ (600×400px)
- slide-logo-s.png . . . . . 各ページ用のロゴ (141×67px)

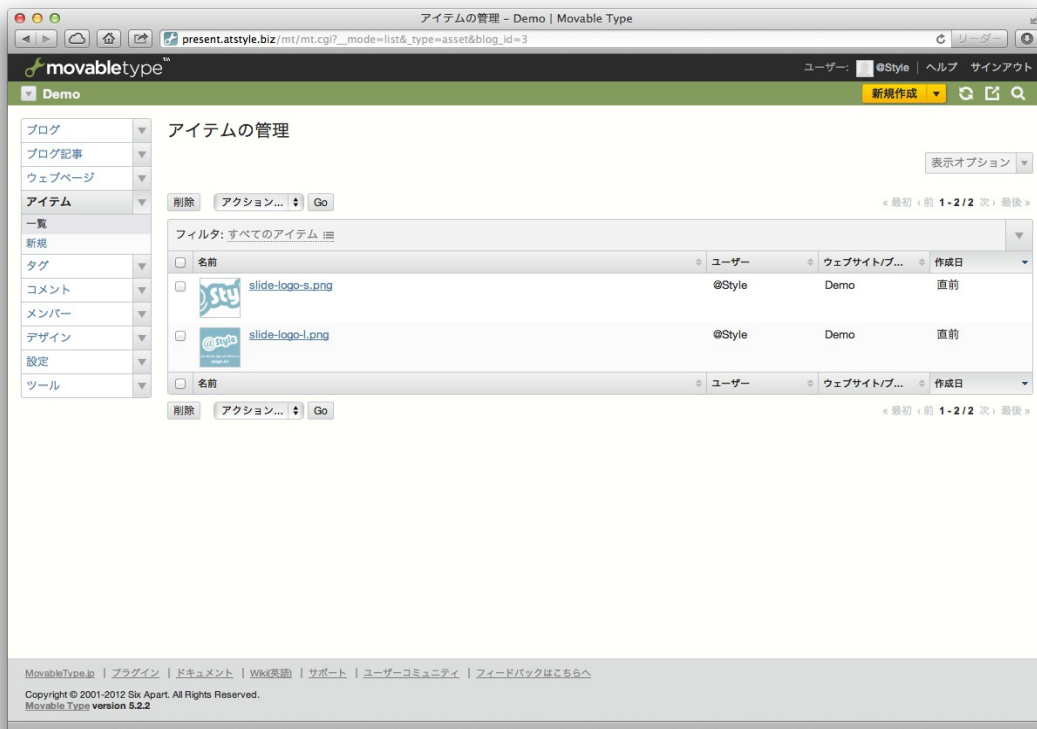


Movable Type の「アイテム」としてアップロードします

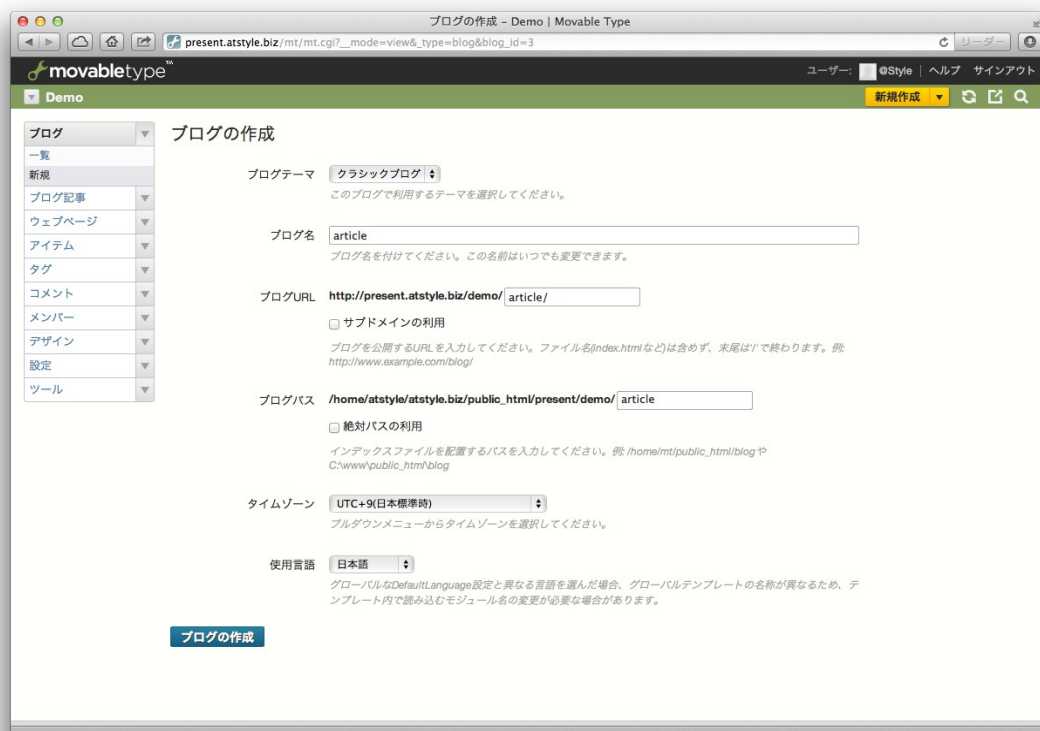


「images」ディレクトリへアップロードします





## 5. ブログの作成



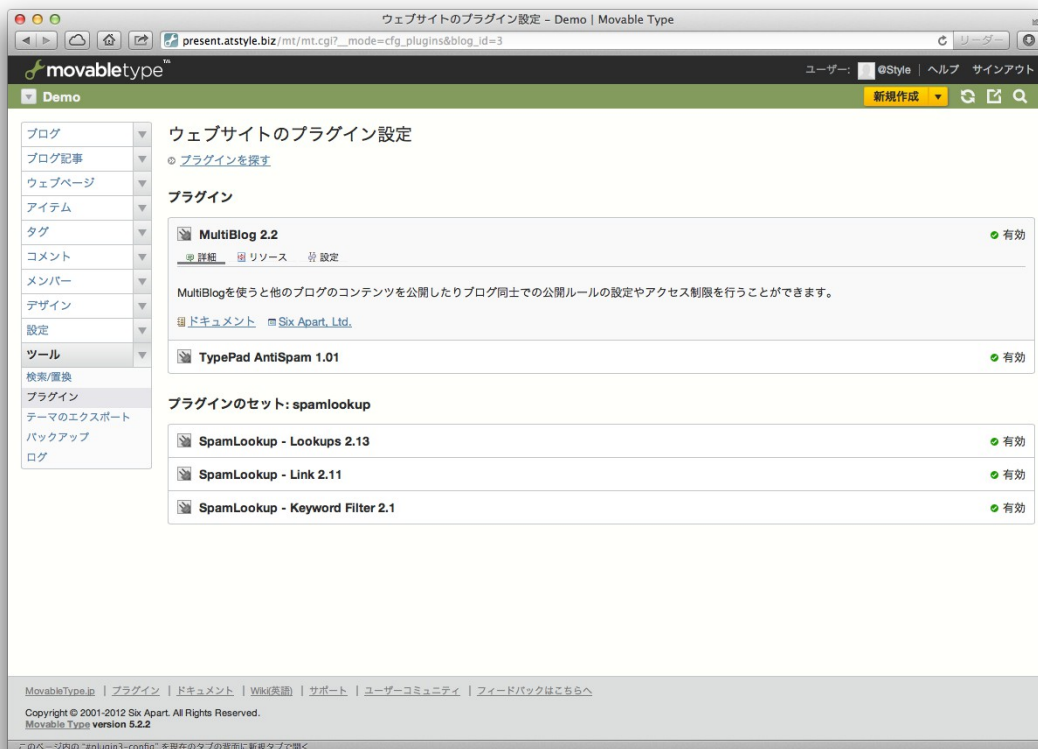
「クラシックブログ」を選択し、ブログ名・ブログ URL・ブログパスを記述します。  
\* ブログ自体は表示させませんのでブログ名・ブログ URL・ブログパスは自由に設定してください。

その後、再構築をおこないます。

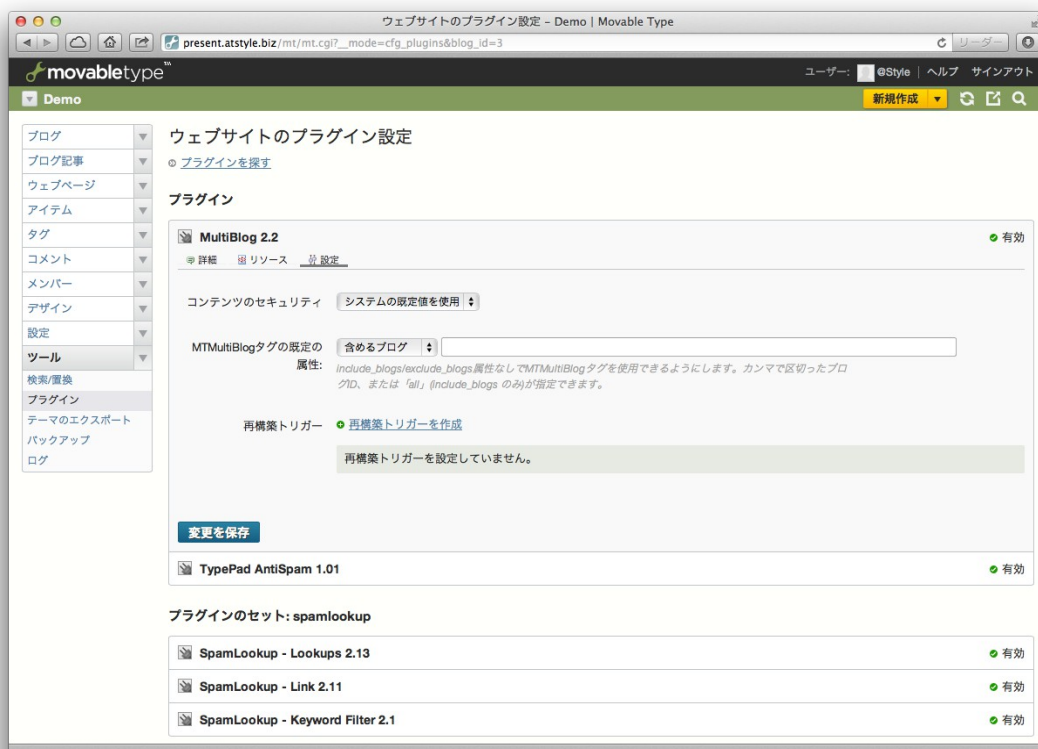
なお、ブログ URL は公開されませんが静的ファイルは生成されていますので、ベーシック認証などのアクセス制限をおすすめいたします。

## 6. マルチブログの設定

ウェブサイトのダッシュボードに戻り「プラグイン」よりマルチブログの設定を行います。



再構築トリガーを設定します。



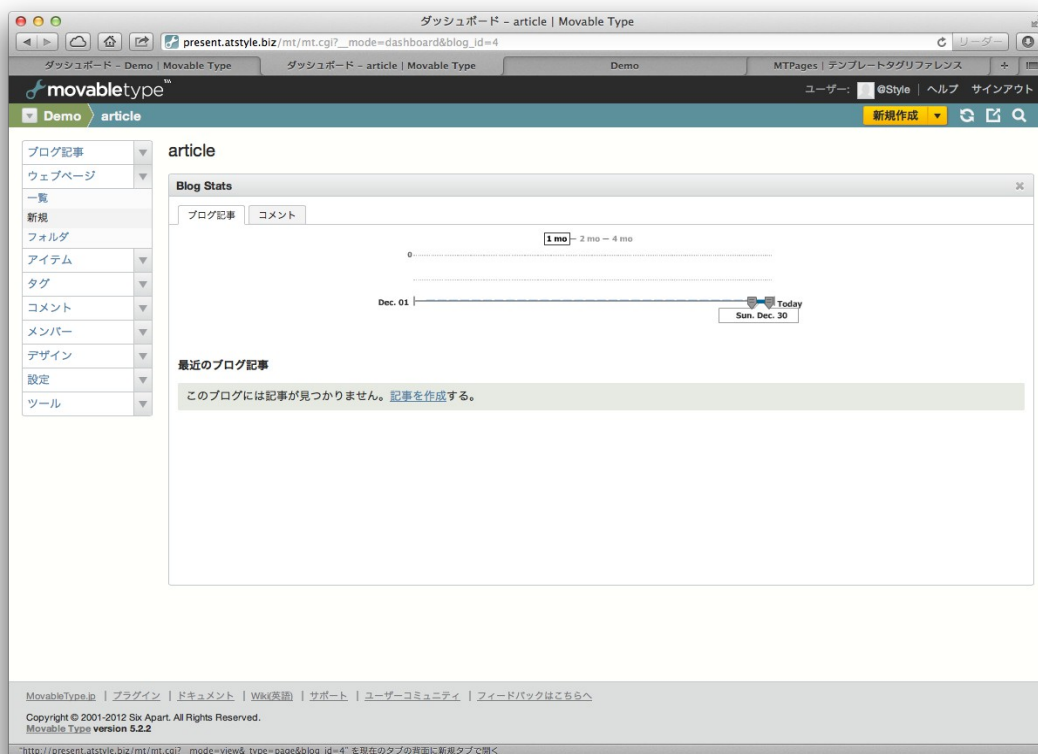
「ウェブサイト内のすべてのブログ」を選択し設定を保存します。



「変更を保存」ボタンをクリックしておくことを忘れないように！

## 7.プレゼンテーションタイトルページを作成

ブログのダッシュボードに戻り、新規にウェブページを作成します。



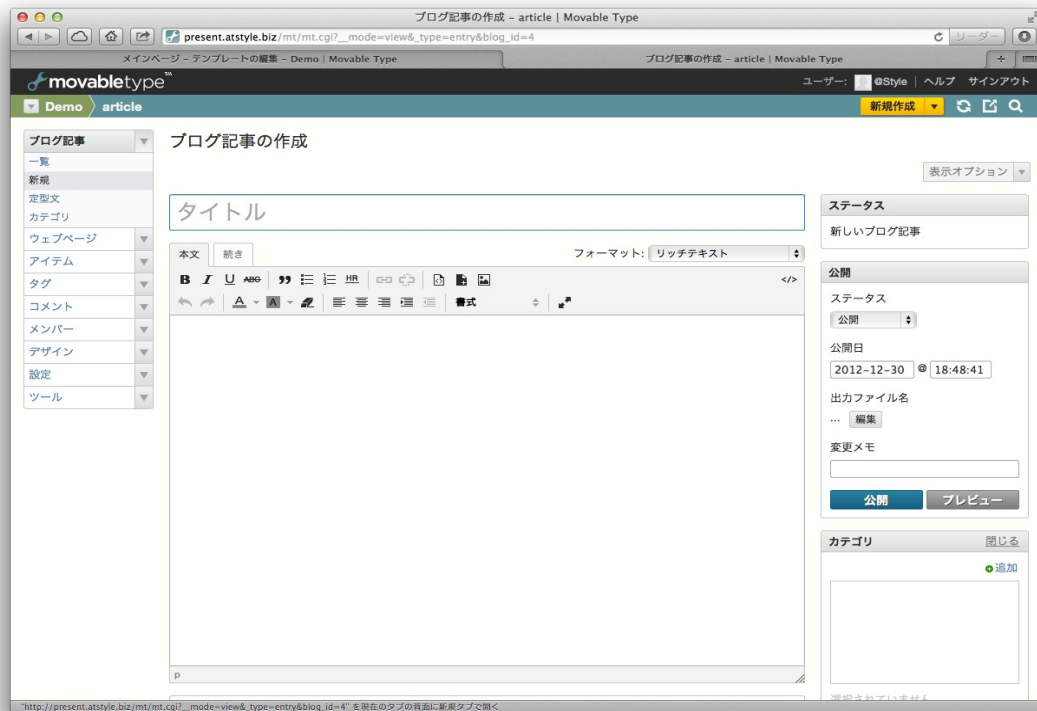
タイトルおよび本文を記述し公開します。



ウェブサイトのダッシュボードに戻り再構築します。  
トップページとタイトルページの完成です。



## 8. ブログ記事で各プレゼンページを作成



同梱の Google Code html5slides デモ用ファイルまたは以下の URL を参考にマークアップします。  
<http://html5slides.googlecode.com/svn/trunk/template/index.html>

<article>~</article>までが 1 スライドになっているので理解しやすいと思います。

- <ul class="build"></ul>
- <div class="build"></div>
- <div class="source"></div> etc...



small font を利用したい場合には、「タグ」に「smaller」と記述します。  
同様に全画面の画像・インラインフレームを利用したい場合は「fill」と記述します。  
すると、自動的に article にそれぞれの class 名が追加されます

#### テンプレートのソース

```
<mt:Ignore>=====ブログ記事=====</mt:Ignore>
<mt:IfNonZero tag="BlogEntryCount" include_blogs="children">

<mt:Entries lastn="0" include_blogs="children" sort order="ascend">
<mt:SetVarBlock name="CTag"><mt:EntryTags><$mt:TagName></mt:EntryTags></mt:SetVarBlock>
<article<mt:EntryIfTagged> class="<$mt:GetVar name="CTag"$>"</mt:EntryIfTagged>>
<h3><$mt:EntryTitle$></h3>
<mt:IfNonEmpty tag="EntryBody">
<$mt:EntryBody replace="<br />","<br>" regex_replace="</img([>]+) \/>/g","<img$1>"$>
</mt:IfNonEmpty>
<mt:IfNonEmpty tag="EntryMore">
<$mt:EntryMore replace="<br />","<br>" regex_replace="</img([>]+) \/>/g","<img$1>"$>
</mt:IfNonEmpty>
</article>
</mt:Entries>

</mt:IfNonZero>
</mt:WebsiteHasblog>

<mt:Ignore>===== / ブログ記事=====</mt:Ignore>
```

各記事が完成したらウェブサイトの URL を開き、動作を確認します。  
\* ページ送りはマウス・矢印キーのどちらでも作動します。

以上です。  
ありがとうございました。